

ジャーナリスト

日本ジャーナリスト会議 (JCJ) <https://jcj.gr.jp>
〒101-0061 千代田区神田三崎町3-10-15 富士ビル501号
電話 03-6272-9781 FAX 03-6272-9782
メール office@jcj.gr.jp ブログ <http://jcj-daily.seesaa.net/>
年間購読料4,000円(送料込み) 振替・00190-2-76501



THE JOURNALIST

2022.5.25

改憲論議 ウクライナ報道の陰で着々

衆院憲法審「9条」議題に

各党が防衛論議

「9条見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威

この日の自由討議で
は、各会派代表者各7
分、委員発言各5分をメ
ドに行われ、新藤義孝
(自民)、奥野総一郎(立
憲)、小野泰輔(維新)、
中野洋昌(公明)、玉木雄
一郎(国民)、赤嶺政賢
(共産)、北神圭朗(無所
属有志の会)の各氏らが
発言した。

自民党の新藤氏は「憲
法に国防規定がないのは
占領時代にできたから
だ。何としても国防規定
を最優先に取り組みべき
だ」と、立憲の奥野氏は「防
衛力を整備するのは必要
だが、直ちに9条に結び
つけるのは問題だ」、小
野氏は「最新戦争はサイ
バー攻撃など従来と異な
る戦争になる。維新の9
条改正案は議論中だ」な
どと述べた。

また、公明の中野氏は
「日本の安全保障環境は
悪化している。安保法制
で日米同盟を基軸とした
体制はできている。信頼
を高めていくことが必要
だ」と、憲法審査会では、
中山太郎会長時代の
与野党合意による国会運
営から、全会一致でなけ
れば裁決しないとの不文
律が以前からあり、与党
も強行を避けてきた。こ
のため、自民党も「憲法
改正案」を審査会に挙げ
ることもなかった。

昨年国会で憲法審査会
は、改憲手続き法をめぐ
る運動規制やTVCM規
制問題などを3年間をメ
ドに検討する旨を明記し
た。

だが、憲法審査会では、
中山太郎会長時代の
与野党合意による国会運
営から、全会一致でなけ
れば裁決しないとの不文
律が以前からあり、与党
も強行を避けてきた。こ
のため、自民党も「憲法
改正案」を審査会に挙げ
ることもなかった。

「改憲実現を」「攻撃力、
核兵器の議論を」と声
を張り上げた。
各社の世論調査を見る
限り、確かに改憲に前向
きな声が多数を占めてい
ると言える。だが、改憲
をめぐる論点は多様かつ
多岐にわたる。

「9条改憲」では59%
が「変えない方がいい」、
「変える方がいい」は33
%と逆転する。憲法改正
に賛成の層でも「9条改
憲」賛成は53%、反対は
41%だ(朝日)。これは
読売調査でも同様で、
「9条1項」改正は「必
要ない」が80%。憲法審
の進め方では52%が「改
正を前提とせず、幅広く
議論すべきだ」と回答し
た。国会・政治の最優先
課題でも「憲法(改憲・
護憲)」は2%と最下位
だ。改憲は本当に急務な
のだろうか。

「改憲見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威

「改憲見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威

「改憲見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威

「改憲見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威

「改憲見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威

「改憲見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威

「改憲見直しへ」とい
かく改憲を議論の俎上
に」と、9条問題議論の
足がかりを創りたい自民
党がウクライナ戦争に使
乗して画策した「審議」
が憲法審査会で始まっ
た。初めて9条問題の本
格論議に踏み込んだ衆院
憲法審査会では5月12
日、憲法9条と改憲手続
き法(国民投票法)を中
心に自由討議が行われ、
7会派から13人が発言。
自民、維新、国民各党は
それぞれ9条改憲につい
て発言した。自民党の狙
いはこれをテコにした9
条改憲への世論醸成と、
夏の参院選での改憲勢力
3分の2獲得だ。施行75
年目の憲法を取り巻く状
況を見た。 丸山重威



5月3日の憲法記念
日、東京の有明防災公園
で「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

憲法大集会 3年ぶりリアル開催

JCJ有志も旗を掲げ参加

「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

「改憲議論させない!
守ろう平和」とのちとく
らし「2022憲法大集
会」が開かれた。リアル
での集会は2019年以
来3年ぶり。JCJ会員
有志も参加し、JCJ旗
を掲げたII写真。
初めに5・3憲法集会
実行委員会の藤本泰成で

参院選1人区一本化へ努力

市民連合、立憲野党と4項目合意

市民連合は5月9日、参議院選挙に向けたシンポジウムを開催、立憲野党に対する政策要望書をまとめ発表した。同時に参加した各党代表がこの要望に合意する旨を表明、参院選1人区の本一本化に向けて努力することを確認、基本的な合意を得たことが宣言された。

2022年参院選は7月10日投票が予定されているが、野党の結集をめぐる各党派との調整が難航。ようやくこの日のシンポジウムまでに、話し合いがつき、市民連合運営委員、山口二郎法政大教授が発表した。今回は単純に①平和国家路線の堅持と発展②暮らしの安定と発展③気候変動対策の強化とエネルギー転換の推進④平等と人権保障の徹底⑤の4項目に絞って、各党代表の統一論議がすすめるべく、この日のシンポジウムで、コ

シンのポジウムでは、コリーディネーターの山口教授に続いて、立憲民主党・西村智奈美幹事長、共産党・小池晃書記局長、市民連合・福島瑞穂代表、参院会派から「沖繩の風」伊波洋一代表、「碧水会」嘉田由紀子代表、社会運動家作家の雨宮処凛さんも発言した。

シンポジウムで山口教授は「野党の皆さんのご発言を伺い、市民連合の『要望書』については基本的に賛同頂けたと理解させて頂く。今日の議論で形成された政策合意を踏まえて、一人区の野党の一本化の構築を、なるべく速やかにすすめて頂

きたいと、改めて野党の皆さんにお願いしたい」と述べ、全体で確認した。

シンポでの山口教授の主な発言は次の通り。

山口教授 ウクライナ戦争という初めての政治的環境の中で闘われる参院選で、ともかく最低限一致できる4項目に絞って合意書にした。「平和国家路線の堅持と発展」は、戦争に便乗して憲法9条を改正しようという議論が高まっていること、今こそ野党と市民が

踏ん張って、憲法の基本的な理念を守っていくという認識の表れだ。戦争に際して課題は大きく変化している。憲法の理念を実現するために重点化した。2項目の「暮らし」といのは、コロナによる打撃と20年余の新自由主義的な構造改革路線による社会と経済のひずみに、人間本位の社会政策を展開していくということ。3番目の「気候変動対策の強化とエネルギー転換の推進」は、いまわれわれが動かないと後世に対して責任を果たすことができない、という認識。4番目の「平等と人権保障の徹底」は、自民党政権との明確な対決構造を生むテーマだ。

丸山重威

公平の確保を求める放送法にそぐわないものではないか—との疑問もあった。

私たちは、読売新聞と大阪府との包括連携協定や維新代表ら3人が出演したMBS（毎日放送）の元日特番など、メディアと権力、政党との関係が問われる中で、広島でも同様の問題が起きていくことをJCJ支部として厳しく受け止め、幹事会で議論。認識を共有したうえで中国新聞とちびピCOMの両社への申し入れ書を作成した。

両社と折衝の結果、申し入れ書は2月末に提出

旭川中学生凍死事件 6項目いじめ認定

否定の理由には言及せず

北海道旭川市で昨年3月、中学2年生の廣瀬爽彩さん（14）が凍死した事件で、背景にいじめが疑われていた問題で、旭川市教委の第三者委員会は4月15日、中間報告を公表し、上級生7人が関与した6項目のいじめを認定した。母親が学校にいじめを訴えてから3年。内容はいじめの事実認定に絞られ、学校・市教委が母親の訴えや道教委の指導にも耳を貸さず、いじめを頑なに否定した理由や死亡との因果関係には踏み込んでいない。

北道旭川市で昨年3月、中学2年生の廣瀬爽彩さん（14）が凍死した事件で、背景にいじめが疑われていた問題で、旭川市教委の第三者委員会は4月15日、中間報告を公表し、上級生7人が関与した6項目のいじめを認定した。母親が学校にいじめを訴えてから3年。内容はいじめの事実認定に絞られ、学校・市教委が母親の訴えや道教委の指導にも耳を貸さず、いじめを頑なに否定した理由や死亡との因果関係には踏み込んでいない。

この関連性や、爽彩さんを救えなかった精神医療の問題点を指摘したが、メディアも市教委も無視を続けている。

市内の子ども相談室から5月12日、2020年11月、爽彩さんの相談電話を受けた相談員の村岡篤子さんに爽彩さんは「小学生の時からいじめられている」と訴えたという。しかし、村岡さんが第三者委員会からヒアリングを求められることはなかった。

村岡さんは「市教委はいじめの認定でヒアリングを打ちたいと考えているのだろう。旭川市民の関心も薄れている。学校がなぜいじめを認めなかったのか。私もそれを一番知りたい」と話す。



JCJ広島 中国新聞など2社に申し入れ

紙面・番組で見解質す

JCJ広島支部は中国新聞（広島市）発行の「中国新聞セレクト」紙掲載の記事について、同社と同社系列のケーブルテレビ局「ちびピCOM」の両社に文書で見解を質した。

「セレクト」は中国新聞が多刊に代わる紙媒体として15年5月創刊。私たちは2月5日付同紙が載せた自民党副幹事長・新谷正義衆院議員インタビュー記事が、同氏個人

の抱負、党と政権の政策紹介に終始する内容だったことを見逃ごせない問題ととらえ、記事の元となったインタビュー番組を制作・放送した「ちびピCOM」社と中国新聞に支部の意見を伝えることにした。

支部が問題と感じたのは、「一政党の役員に就任した新谷議員にインタビューし、放送と記事掲載した両社のメディアとして

ての政治的公平を欠いた姿勢だった。

広島支部の議論では、自民党幹部へのインタビューで「河井買収事件」への説明を求めるのは必須。問うべきことに全く触れないインタビューを「取材」と言えるのかという点で一致。記事を載せた「セレクト」だけでなく、「ちびピCOM」のインタビュー番組を放送した行為自体が政治的

公平の確保を求める放送法にそぐわないものではないか—との疑問もあった。

私たちは、読売新聞と大阪府との包括連携協定や維新代表ら3人が出演したMBS（毎日放送）の元日特番など、メディアと権力、政党との関係が問われる中で、広島でも同様の問題が起きていくことをJCJ支部として厳しく受け止め、幹事会で議論。認識を共有したうえで中国新聞とちびピCOMの両社への申し入れ書を作成した。

両社と折衝の結果、申し入れ書は2月末に提出

「早く行きなさい。元気で生きるんだよ」と励ます兵士、「出ていってもどこで殺されるかわからない。一緒に居たい」と訴え、涙ながら愛しい人と別れて子どもと一緒に避難所を去る妻、親子、兄弟…ロシア軍に包囲されたウクライナのアンフスタリ製鉄所には、数千人が避難している。外から降伏を呼び掛ける声が続く中で、

「早く行きなさい。元気で生きるんだよ」と励ます兵士、「出ていってもどこで殺されるかわからない。一緒に居たい」と訴え、涙ながら愛しい人と別れて子どもと一緒に避難所を去る妻、親子、兄弟…ロシア軍に包囲されたウクライナのアンフスタリ製鉄所には、数千人が避難している。外から降伏を呼び掛ける声が続く中で、

コロナ日誌 「新型コロナウイルス肺炎」と社会 (25)

- 2022/5/6現在
- 4月7日 新型コロナ感染者数（午後6時発表）は全国で5万4995人、死者69人で、累計感染者数は689万7077人、累計死者は2万8548人に達した。一方、内閣官房は6日時点での全国の数値を公表。政府対策分科会の「対策は医療ひっ迫の度合いに応じて」とする方針に照らし、「対策を強化すべきレベルを超す自治体はない」
 - 9日 厚労省によると、新型コロナの「第6波」で、感染しても入院できず高齢者施設などで療養した人が一時、全国で6000人を超え。特に高齢者や障害者が入所の施設で急増、2月下旬には6110人になった。新型コロナの感染再拡大が続く中国・上海では8日、一日当たりの感染者数が8日連続で過去最多を更新した。上海ではゼロコロナ政策への批判の声に、一定の条件のもとで外出を認めるなど厳しい外出制限の一部緩和の動きも
 - 11日 成田到着の女性から、新型コロナE X株。国内検査で初確認/厚労省が1億2000万回分契約したアストラゼネカのワクチン4000万回分の購入をキャンセル。「今後、接種が大幅に増える見込みがない」
 - 12日 松野官房長官が、「コロナ感染が下げ止まらない沖繩に15日から4日間、官邸や各省幹部と直接連絡を取る政府の『リエンソチーム』を派遣」と表明
 - 25日 厚労省が「品質保持が確認できた」と、ファイザーのワクチン有効期限を9カ月から1年に延長。ワクチン3回目接種も全人口の50.8%と半数を超すと発表
 - 26日 GWを前に全国知事会が国にコロナ対策の緊急提言。まん延防止等重点措置解除下の大型連休の外出、飲食機会増加に危機感。対策徹底など警戒求める
 - 5月2日 3年ぶりに行動制限がなくなったGWの1日までの3日間で、都道府県をまたぐ人の移動が昨年のGW比で3割増加。新型コロナ感染拡大前の76%に回復。各地のコロナ無料検査会場は帰省や旅行前に検査を受ける人で通常の2〜3倍賑わい
 - 6日 WHO（世界保健機関）が去年、おとしの2年間の新型コロナ感染による死者数は推計で1490万人に上ったと発表。同期間に各国から報告された死者数の3倍の人が亡くなったとの分析結果に

視 角

「早く行きなさい。元気で生きるんだよ」と励ます兵士、「出ていってもどこで殺されるかわからない。一緒に居たい」と訴え、涙ながら愛しい人と別れて子どもと一緒に避難所を去る妻、親子、兄弟…ロシア軍に包囲されたウクライナのアンフスタリ製鉄所には、数千人が避難している。外から降伏を呼び掛ける声が続く中で、

親が子を、若者が親を、殺し合って修羅場を演じた。沖繩の経験とウクライナの経験は少し違いますが、それが本当なのか？ ▼「非武装宣言は…狂気の沙汰。これは世界は軍拡競争の受け皿」の「戦陣訓」だったが、ウクライナは「国を挙げての祖国防衛戦争」だ。しかし、それは一体何のためだったのか？ ▼「自国は自国で守らないと…」攻撃を起すために準備は

国民無視の実質憲法改変進む

神奈川で「憲法フォーラム」開く



市民グループや労働組合などが集まって年に2回「かながわ憲法フォーラム」が開かれる。志田陽子武蔵野美術大学教授が「憲法改正の理路と脱輪、主権者スルー改憲を考える」と題して講演した。写真。

志田氏は、コロナ対策を根拠として緊急事態条項新設を主張する改憲論を批判し、今の憲法は、「公共の福祉」として国にコロナ対策を要求している、とした。

志田氏はこれまでの高木教育無償化や同性婚などを理由として改憲を求める議論を批判した。

改憲の必要のない事柄についての改憲論が出てくる一方、現実の政治では、国民の意思を問わずに憲法の実質的な改変が進んでいる。その例として志田氏は、2015年の安保関連法案や野党が憲法53条に基づいて臨時国会召集を要求した際

に、政府・与党側が応じなかったケースをあげた。

また志田氏は憲法95条には、地方公共団体に関する特別法の制定には、

その地方で住民投票をしなければならない規定があるにもかかわらず、この条文に基づく住民投票は1950年代以降行われていないと指摘した。

さらに志田氏は、日本の憲法に直接書いてあることが多く、欧米の国では何度も憲法改正しているという議論はその点を混同しているとした。

保坂義久(神奈川支部)

法を条文に直接書いてあることが多く、欧米の国では何度も憲法改正しているという議論はその点を混同しているとした。

また、原爆ドーム前では「5・3憲法を活かそう女たちの会」が「憲法を守り生かす社会」と書かれた横断幕を掲げ、通りがかった人に「9条をどうすべきか」を問うシールアンケートに取り組んだ。

一方、自民党の地元支部もこの日、市内で憲法研修会を開催。約180人が参加し、支部長でもある党総裁の岸田文雄首相から寄せられたビデオメッセージが紹介され、

改憲に向けて機運の盛り上げを図った。

これらの集会について地元紙の中国新聞は「改憲派、護憲派がそれぞれ主張を繰り広げた」と並列的に報じ、他紙の地域版や地元民放各局、NHKもほぼ同様だった。その中で、3日付の中国新聞の社説は「緊急事態条項の新設を突破口に、憲法改正への道を開く構えを与党自民党が本格化させている」ことを取り上げ、「権力が暴走した戦前のような社会に逆行する恐れがあり、看過できない」と論じていた。

井上俊逸(広島支部)

被爆地から「9条守れ」

広島「総がかり実行委」憲法集会

広島市では5月3日、J.C.J広島支部のメンバーも加わる「戦争させない・9条壊すな！ヒロシマ総がかり行動実行委員会」が主催する「2022ヒロシマ憲法集会」な

どがあった。

この集会は「市民がつくる新しい社会」をテーマとし、市民連合@新潟共同代表で新潟国際情報大教授の佐々木寛さんが記念講演した。主会場の

広島弁護士会館には約260人が集まったほか、県内5カ所をオンラインで結んで開催。ウクライナ危機に乗じて「核共有」や「敵基地攻撃能力の保有」が唱えられる

中、被爆地ヒロシマから「戦争する国づくりを許さない、憲法9条守れ」の声を大きくすることも、広範な市民参加型で県知事選や国政選挙を戦い、野党共闘候補の勝利

を続けている新潟の取り組みに学び、9条の命運を決する天王山と言われる7月の参院選に臨む決意を固めた。

また、原爆ドーム前では「5・3憲法を活かそう女たちの会」が「憲法を守り生かす社会」と書かれた横断幕を掲げ、通りがかった人に「9条をどうすべきか」を問うシールアンケートに取り組んだ。

改憲に向けて機運の盛り上げを図った。

これらの集会について地元紙の中国新聞は「改憲派、護憲派がそれぞれ主張を繰り広げた」と並列的に報じ、他紙の地域版や地元民放各局、NHKもほぼ同様だった。その中で、3日付の中国新聞の社説は「緊急事態条項の新設を突破口に、憲法改正への道を開く構えを与党自民党が本格化させている」ことを取り上げ、「権力が暴走した戦前のような社会に逆行する恐れがあり、看過できない」と論じていた。

井上俊逸(広島支部)

リレー時評



「溝は深まった」

1972年の復帰から50年がたった。5次にわたる復興計画で、インフラの整備が進み、県民生活の一定の向上は図られた。だが、国土の0.6%の沖繩に米軍専用施設が約7割が集中し、所得は全国最低だ。過重な基地負担が続き、「復帰とはなんだったのか。50年でも変わっていない」という不満と疑問を持つ県民は少なくない。

沖繩県内と全国的な沖繩報道のありようは、現状を取り上げている。力作も多く、沖繩への理解が深まることを期待する。しかし、簡単なことではないと思わざるを得ない。大きな歴史の節目や政権を揺るがす問題が生じたときは、沖繩報道は熱を帯びる。時が過ぎると、

沖繩県内と全国的な沖繩報道のありようは、現状を取り上げている。力作も多く、沖繩への理解が深まることを期待する。しかし、簡単なことではないと思わざるを得ない。大きな歴史の節目や政権を揺るがす問題が生じたときは、沖繩報道は熱を帯びる。時が過ぎると、

で、「今のままでよい」は41%に上った。沖繩が求める基地の整理・縮小に関し、本土との意識の差が浮き彫りとなった。県民意識調査で、本土の人たちが沖繩のことを理解しているか尋ねたところ「そうは思わない」は8割に上った。沖繩への認知度は高ま

過重な基地押し付けに對し、本土側の無理解、無関心をなくし、問題を解決するには政治が責任を果たすべきである。一方で、政権を担う政治家や官僚を取材し、報道する側の責任も問われるべきと考える。

帰し、辞任した。菅直人新首相の就任直後、大手メディアの政治部長は「新政権は辺野古推進を明言し、上々の滑り出しだ」と解説した。「問題は解決したと考えているのかと問うと、「対外的にはそうだ。あとは国内問題だ」と答えた。

期待できないと感じた。沖繩の基地問題を官邸や外務省、防衛省で取材する後輩記者に、全国メディア記者が「オールジャパンの問題を聞いてよ」と言われたことがある。記者の中に沖繩の問題を一地方の問題にすり替え、自ら天下国家を相手にしているおごりがあるのではないかと疑念が生じる。政権側と記者との実態を検証し、改革が必要ではないか。

沖繩復帰50年——基地問題への意識の差 歴然

「はいはい沖繩、はいはい基地問題」。ラジオ・パソナリティーのジョン・カピラさんは沖繩タイムス・朝日新聞共同企画「写真が語る復帰」のインタビュアー(5月6日付沖繩タイムス朝刊)で、沖繩の基地問題や所得の低さなどの話題を聞き飽きたというような反応をされることを明らかにした。

記事を読み、自らの体験を思い出した。東京で勤務していた数年前、行きつけの飲み屋で隣の合

め、「基地がないと生活できないでしょう」と繰り返した。私が「基地経済は縮小し、県民所得に占める割合は5%程度。政府からの交付金も県民1人当たりの額も全国で最も多いわけではない。

地負担が続き、「復帰とはなんだったのか。50年でも変わっていない」という不満と疑問を持つ県民は少なくない。

問題に解決が見られていないにも関わらず、潮が引くように報道量は減っていく。何度も繰り返されてきたことだ。5月17日以降、沖繩報道は熱を失うのではないかと心配している。

一方、朝日新聞が全国で実施した調査では「減らすのがよい」は46%

り、住みたい人気県に選ばれることもある。一方で構造的、差別的といわれる基地問題への温度差は歴然としている。「沖繩と本土の距離は縮まっ

沖繩の基地問題を象徴する辺野古新基地建設の断念で最も期待が高まったのは、民主党を中心とした政権交代時代だ。ご存じの通り、「最低でも県外」と言及した鳩山由紀夫首相は辺野古建設に回

訴えていた報道と懸け離れた言及に唖然とした。政府と結託しているとはは言わずとも、沖繩を犠牲にしても日米安保を最重視していることは変わらない。報道責任者がこのような姿勢では、政治家や官僚が危機感を持って沖繩に向き合い、その訴えに耳を傾けるよう重い腰を起すことは

12年が経ち、沖繩県の玉城デニー知事は5月10日、新基地建設断念などを盛り込んだ建議書を岸田文雄首相に手渡した。民主党政権時の政治部長が語っていた「国内問題の解決」は程遠い。

「はいはい沖繩、はいはい基地問題」。ラジオ・パソナリティーのジョン・カピラさんは沖繩タイムス・朝日新聞共同企画「写真が語る復帰」のインタビュアー(5月6日付沖繩タイムス朝刊)で、沖繩の基地問題や所得の低さなどの話題を聞き飽きたというような反応をされることを明らかにした。

記事を読み、自らの体験を思い出した。東京で勤務していた数年前、行きつけの飲み屋で隣の合

め、「基地がないと生活できないでしょう」と繰り返した。私が「基地経済は縮小し、県民所得に占める割合は5%程度。政府からの交付金も県民1人当たりの額も全国で最も多いわけではない。

地負担が続き、「復帰とはなんだったのか。50年でも変わっていない」という不満と疑問を持つ県民は少なくない。

問題に解決が見られていないにも関わらず、潮が引くように報道量は減っていく。何度も繰り返されてきたことだ。5月17日以降、沖繩報道は熱を失うのではないかと心配している。

一方、朝日新聞が全国で実施した調査では「減らすのがよい」は46%

り、住みたい人気県に選ばれることもある。一方で構造的、差別的といわれる基地問題への温度差は歴然としている。「沖繩と本土の距離は縮まっ

沖繩の基地問題を象徴する辺野古新基地建設の断念で最も期待が高まったのは、民主党を中心とした政権交代時代だ。ご存じの通り、「最低でも県外」と言及した鳩山由紀夫首相は辺野古建設に回

訴えていた報道と懸け離れた言及に唖然とした。政府と結託しているとはは言わずとも、沖繩を犠牲にしても日米安保を最重視していることは変わらない。報道責任者がこのような姿勢では、政治家や官僚が危機感を持って沖繩に向き合い、その訴えに耳を傾けるよう重い腰を起すことは

12年が経ち、沖繩県の玉城デニー知事は5月10日、新基地建設断念などを盛り込んだ建議書を岸田文雄首相に手渡した。民主党政権時の政治部長が語っていた「国内問題の解決」は程遠い。

映画『教育と愛国』が生まれたわけ

歪んだ歴史観への恐怖 普遍的価値が壊される



齊加尚代さん

た企画書のタイトルは当初から「教育と愛国」でした。愛国という圧力が教科書の記述を「消していく」、その流れに危機感を抱いたのです。

護受給者の苦悩を描く番組を制作。月に1回放映する『映像』シリーズでディレクターが一人欠員になったのをカバーし、くたびれていたのです。そんな時、長年取材を続けてきた「教育問題」に目が向きます。きっかけは教科書検定で起きた「パン屋さんが消される」事件。戦後73年ぶりに教科への復活が決まった道徳教科書に対し「国を愛する態度に照らして不適切」と意見がついて読み物の中に登場するパン屋の場面が和菓子屋に書き換えられました。この滑稽な出来事に教科書検定制度の問題点が凝縮して見えてくる。と、きま

す。06年度の高校日本史の検定で、「沖縄戦の集団の素顔」を1月に放送し、続いて3月は生活保



©2022 映画「教育と愛国」製作委員会

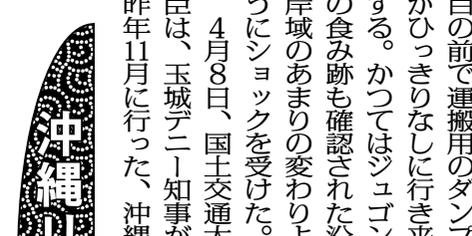
「消される」記述が一部「消される」事態を招いた時と同じだ。日本の教育は、どんな地平へ向かうのか、そんな問いを記し

た企画書のタイトルは当初から「教育と愛国」でした。愛国という圧力が教科書の記述を「消していく」、その流れに危機感を抱いたのです。



復帰50年！誰が踏み台にしたか

5月15日、沖縄が「日本復帰」して50年となった。日本政府は祝賀ムードを演出したいようだ。が、県民は冷ややかな目で「復帰時の悲願であった「基地のない島」「平和憲法への復帰」はことごとく踏みじりられ、「復帰後、基地負担はさらに増えたばかりか、県民投票をはじめ繰り返し示



赤土まじりの土砂を積み上げた台船が接岸し、目の前で運搬用のダンブがひっきりなしに行き来する。かつてはシュゴン

沖縄リポート

防衛局の設計変更申請に対する「不承認」を取り消す判決を行うと同時に、20日までに「承認」するよう勧告。それに応じなかった県に対し28日、法的拘束力を伴う「是正の指示」を行った。

同時に、その「担保」として沖縄がアメリカに売却された「屈辱の日」だ。しかも「是正(承認)」の期限は「復帰の日」翌日の5月16日。沖縄をどこまで「押し進める」のか!! と怒りは募る一方だ。

1950年代に30%だった日米軍基地負担が今や70%を超え、米軍による事件・事故、環境汚染、生活破壊、さらに自



東京一極集中を加速

リニア新幹線で神奈川支部集会

神奈川支部は4月23日にJCJ本部の協力で、オンライン講演会「見直しの声強まる！リニア新幹線」を開いた。講師は神奈川支部会員の天野捷一リニア新幹線沿線住民ネットワーク共同代表。

大深度地下工事に不安

リニア中央新幹線建設の決定は2011年5月。磁気浮上型の新方式は在来方式と比較して建設費は増すが、大幅な時間短縮の便益があると国交省の審議会が答申した。建設費は全額JR東海負担で、公共事業ではなく民間企業の事業という位置づけでスタートし

た。このことで、後の様々な情報が隠された。天野さんは指摘する。当時言われた建設の目的や効果は、①東海道新幹線の輸送力が限界に達している、②東南海トラフ地震など大規模地震に備える大動脈の二重化、③東京、中京、関西の三大都市圏を短時間で結ぶ

リニアは膨大な建設残土が発生する。山間部では大きな課題を抱えている。トンネル区間が多いリニアは膨大な建設残土が発生する。山間部では大きな課題を抱えている。

推進の立場のシンクタンクが発表した開業後の経済効果をみても東京が格段に多く、東京一極集中を加速させそうだ。将来は少子高齢化で生産労働人口も減少、需要の面でも赤字が予想される。

先に大深度地下工事で進んでいる外環道の工事現場では、20年10月に調布市で住宅前の道路が陥没した。こうしたトンネル工事による陥没は各地で起きている。

おこわり 連載「スポーツコラム」は休載しました。

政治家がタッチしてはいけなかった、そんなことはないですよ」と明言して以降、同調する維新の会の政治介入は常態化します。大阪府・市の教育委員会はもはや独立行政機関ではありませぬ。ですが、そこに人びとが支持する政治があり、メディアも避けるなど愛国教育を積極的

に推進しています。歪んだ歴史観が行きつく先は戦争なのではないか。本作のテーマと重なることに戦慄を覚えます。奇しくもウクライナで戦争が始まった日に本作の公開決定が公表されました。ロシアのプーチン大統領は10年ほど前から「歴史教科書を統一」す

て通れない政治の力があ。大阪の教育とメディアを見つめてきたからこそ製作できた映画です。奇しくもウクライナで戦争が始まった日に本作の公開決定が公表されました。ロシアのプーチン大統領は10年ほど前から「歴史教科書を統一」す

に推進しています。歪んだ歴史観が行きつく先は戦争なのではないか。本作のテーマと重なることに戦慄を覚えます。奇しくもウクライナで戦争が始まった日に本作の公開決定が公表されました。ロシアのプーチン大統領は10年ほど前から「歴史教科書を統一」す



東京外環道陥没事故 (NEXCO東日本)

費の3兆円は国の財政投融資が使われる。巨額の財投が民間企業に使われるのは異例だ。

残土処分地に積まれる。南アルプスではトンネル工事の影響で大井川の水量が減るため、湧出水を導水路で元の川へ戻すことが計画されているが、静岡県側は納得していない。

維新の会なぜ受ける

松本創氏オンライン講演

日本維新の会をウオッチするジャーナリストの松本創(はじめ)さん。写真1は4月16日のJCオンライン講演会で維新政治や在阪メディアの「劣化」などを語った。

昨年10月の総選挙で公示前の4倍近い41議席を獲得した維新の会。衆院で野党第二党に台頭した維新は改憲、軍備拡張、弱者に背を向ける新自由主義を掲げ、ロシアのウクライナ侵攻に乗じた日米による核兵器共有を言い出した。自公政権を補完し、もはや野党とはいえないような党がなぜ国民に受けるのか。維新を一番の政敵とみなすらしい新撰組の山本太郎代表

は「維新の後ろ盾は完全にテレビなんです。維新を怪物にしたのはメディアだ」と感じますね」とテレビの責任が重いと断言している。

松本さんは、維新の地盤である大阪のメディア、とくにテレビが人気に火をつけ、あおったことが大きい要因と指摘。その典型例として出演した維新創設者の橋下徹元代表、現代代表の松井一郎大阪市長、副代表の吉村洋文大阪府知事の3人が吉本興業芸人を相手に「大阪都構想は掲げ続ける」「将来の首相は吉村さん」などと45分にわたり好き勝手に言い放った毎日放送(MBS)の今年元日バラエティー特番「東野&吉田ほっとけな

新人気は在阪民放の産物という単純な見方はあたらぬ。

松本さんは、それならば学生から高齢者まで幅広い年代の支持を集める理由は何かと、維新支持者らに徹底取材。明らかになった理由は①国会議員の文書通信交通滞在費(問題に火をつけた吉村知事自身、衆院議員辞職の際、文通費を満額受け取り、批判が跳ね返った)や行政組織・労働組合などの既得権益批判と打破、②私立高校授業料無償化、公共公園・トイレの改修、中学校給食の導入といった身近な改革、③学校の補助金を保護者や生徒に直接給付する新手法の行政サービスなどに加え、選挙での維新所属の17人の首長と242人の地方議員が展開する自民党顔負けのどぶ板運動だ。大阪の政治行政を10年余も仕切ってきたのでこうなることが実現できたと言った。

7月参院選を控え維新

の勢いを妨げる方策について、松本さんは「有権者の4割は態度未定層と見られています。反維新勢力はこの層に働きかけ世論を動かす。主張や理念ではなくファクトで示す。大阪なら例えばカジノが中核のIR(統合型リゾート)施設は、黒字化は54年後という公表データをを用いて反対の論陣を張る」と提案した。

維新をこれ以上、勢いづかせると危険だ。

橋詰雅博

在阪メディアの劣化

10年余、大阪行政を牛耳る

「劣化」は新聞にも起きている。読売新聞大阪本社が昨年暮れ、大阪府と府政情報発信など8分野で包括連携協定を結んだ。

権力監視の役割を担う新聞社が監視対象である大阪府とパートナー関係を築く。大阪を牛耳る権力者維新へのすり寄りであり、新聞メディアの劣化を象徴する出来事ではないか。

「劣化」は新聞にも起きている。部数激減で経営が厳しいという背景があるが、新聞が大阪府の広報機関になる恐れがある(松本さん)

関西学院大の善教授大教授は「メディア効果は限定的。吉村知事のテレビ露出で支持が増えたわけではない」と分析。維新

の指摘は、分断と不寛容に覆われた日本の現状を鋭く衝いていた。

襲撃事件で犠牲となった小尻知博記者(当時29)、犬飼兵衛記者(18年死去)のご冥福を改めてお祈りする。

私たちは言論に対する暴力に屈しない。編集部

禁止されていると説明した上で、ウクライナの地理や宗教、近年のロシアとの外交や政治状況を詳細にわたって解説し、日本は憲法9条を持つ国として、戦争を止めるために非軍事の対応があるのではないかと問題提起した。

参加者からは「日本のメディアはウクライナが善でロシアが悪という見方で伝えがちだが、私たちが考えるうえで参考となるさまざまな情報を伝えるべきだ」といった意見や、「NHKBSでウクライナ・ドンバス地方のロシアとの抗争をテーマにしたアーカイブドキュメントを放送してほしい」と望む声があった。

山本邦晴(共同通信のB・J・CJ会員)



言論への暴力許さない 赤報隊事件35年目

1987年5月3日、朝日新聞阪神支局に侵入した目出し帽の男が散弾銃を発砲し、記者2人が死傷した阪神支局襲撃事件から35年がたった。朝日新聞を狙った一連の警

察庁指定116号事件は2003年に未解決のまま時効となったが、35年前の憲法記念日に放たれた「言論」に対する銃弾は、現在もなお重く日本社会にのしかかる。

赤報隊が犯行声明で使った「反日」は、今ではヘイトやナショナリズムを煽る「常套句」として一般化した。事件の翌年から朝日新聞労働組合が開き続ける「言論の自由

を考える5・3集会」は今年、「正しさ」が暴力になるときネット上の誹謗中傷と向き合う」がテーマだった。コロナ禍で2年連続のオンラインでの開催となったが、約

2000人がパネリストの伊是名夏子さん(コラムニスト)、山口真一さん(経済学者)、津田大介さん(ジャーナリスト)らの語り合いを視聴した。「ネット上のめも事をマスメディアが報じ、炎上のガソリンをまく。共犯関係…」(津田さん)

これ以上勢いづかせると危険

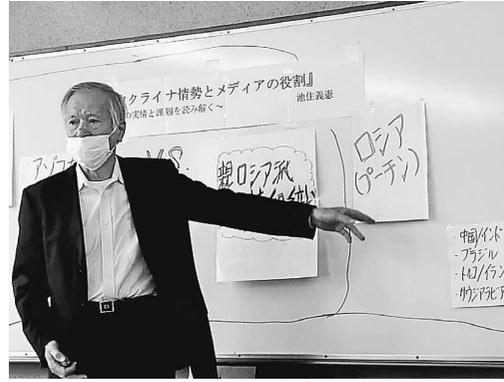
2000人がパネリストの伊是名夏子さん(コラムニスト)、山口真一さん(経済学者)、津田大介さん(ジャーナリスト)らの語り合いを視聴した。

「ネット上のめも事をマスメディアが報じ、炎上のガソリンをまく。共犯関係…」(津田さん)

私たちは言論に対する暴力に屈しない。編集部

多面的に情報提供を
—東海支部と「東海の会」—
ウクライナ情勢めぐり学習会

「戦車やミサイルなどを使って国が国に対して軍事侵襲する戦争は、21世紀に起こらないだろう」と思っていた」と振り返り、ウクライナ侵襲は国連憲章や国際法で



多面的に情報提供を
—東海支部と「東海の会」—
ウクライナ情勢めぐり学習会

参加者からは「日本のメディアはウクライナが善でロシアが悪という見方で伝えがちだが、私たちが考えるうえで参考となるさまざまな情報を伝えるべきだ」といった意見や、「NHKBSでウクライナ・ドンバス地方のロシアとの抗争をテーマにしたアーカイブドキュメントを放送してほしい」と望む声があった。

山本邦晴(共同通信のB・J・CJ会員)



憲法施行から75年の憲法記念日。改憲反対の「改憲発議許さない！守ろう平和といのちとくらし2022憲法大集会」がリアル集会としては3年ぶりに開催され、1万5千人(主催者発表)が参加した。主催は平和といのちと人権を！5.3憲法集会実行委員会だ。野党代表のあいさつ、参加者による「憲法改悪に反対」などのプラカードを掲げ、市民のスピーチと続いた。会場内でれいわ新選組の秘書が参加との放送があったが、れいわのスピーチはなかった。=3日、東京都江東区の有明防災公園で、酒井憲太郎撮影

「五色のメビウス」「外国人」とともにはたらき ともにいきる

信濃毎日新聞社編

外国人労働者の実態を丹念に追う

食卓を彩る高原野菜は、だれが作っているのだろうか。レタスの国内生産量トップの長野県川上村では、外国人技能実習生が午前2時から汗を流している。

少子高齢化の日本で、彼らはすでになくてはならない働き手だ。だが彼らの待遇は概して劣悪である。低賃金、「使い捨て」、そして失踪。

そんな在日外国人の現状を、信濃毎日新聞取材班が丹念に追った半年の連載「五色のメビウス」は、昨年のJCI大賞を

受けた。その書籍化だ。ベトナムの送り出し機関が、日本企業側に渡すバックペイ分を実習生に負わせる実態も暴く。一面的に裏面を追うだけでなく、心ある雇用主の存在など、ありのままに迫ろうと努める姿勢が、むしろ深く考えさせる。技能実習生に限らず、日系労働者、留学生、外国人配偶者、入管へも視野を広げる。日本人と結婚し、日本語がまだ不自由なフィリピン出身の女性が、小学生になった娘に「日本人のお母さんが良かった」と言われる場面も描く。

タイトルの「五色」は多種多様、あるいは世界を意味し、帯をねじった「メビウス」の輪には、無限の可能性の意味を込めたという。

いま日本は、ウクライナ避難民を手厚く受け入れていく。同じように難民やアジアの隣人も温かく迎えられたらと思う人は多かる。

かつて貧しかった日本人々は、働く場を求めて米大陸へ渡った。メビウスの輪のように、いつか裏は表に変わる。この世は畢竟「お互い様」ではないか。(明石書店1800円) 藤森研(JCI代表委員)



「五色のメビウス」

書評

本・BOOK・ほん

(価格は税別です)

諸永裕司

「永遠の化学物質」PFOS・PFOAの死角

調査阻む行政と米軍基地の壁 地位協定の改定が必須



「消された水汚染」

ガスなどがその例だ。PFOS・PFOAは、比較的最近になって、その有害性、環境汚染が問題になってきた物質だ。有機フッ素化合物の一種で、フライパンの焦げ付き防止加工や泡消火剤など、広範な用途に使われてきた。PFOSは2009年、PFOAは2019年に、国際的に製造・使用が禁止された。地下水汚染が現在問題になっている。

著者は、朝日新聞の特別報道部に所属していたときに、この問題にとりくんだ。沖繩の米軍・嘉手納基地周辺で深刻な水質汚染が起きていることを知った著者は、「在日米軍司令部などがある横田基地(東京都立川市、福生市など)で同じこと

が起きていてもおかしくない(24ページ)と取材を開始する。

東京都の資料から、多摩地区での地下水汚染が明らかになった。しかし、汚染源をつきとめるための、地下水を飲料水に使用していた水源や井戸の調査は、行政の厚い壁に阻まれる。面会による取材と情報開示請求とをくりかえし、厚い壁を少しずつ切り崩していく。本書の見どころだ。

取材を通じて著者は痛感することになる。「行政機関の公文書をめぐる閉鎖性や記録の軽視、あるいは、施策の前提となる調査やデータの欠落ま

私たちの生活に便利さをもちたらずとして開発される化学物質。そのなかには、後になって重大な健康影響や環境汚染が明らかになるものがある。毒性が極めて強いPCBやオゾン層を破壊するフロン

たは偽装(315ページ)。そして米軍基地が汚染源であることを証明するには、日米地位協定の改定が必須であること(平凡社新書 980円) 前田利夫(科学ジャーナリスト)

黒川祥子

シングルマザー、その後

制度の綻びで貧困に陥る より良い再建の道標



「シングルマザー、その後」

的経緯に迫りつつ、それがシングルマザー達の生活にどのように影響するのか、筆者自身と6人のシングルマザーのエピソードから紐解いている。本書は1985年を女性の貧困元年と位置付ける。この年に日本型福祉社会を決定づける事になる第三号被保険者制度・男女雇用機会均等法・労働者派遣法が成立した。これによりシングルマザーなどないかのような社会システムが作り上げられる。さらに、就労支援・労働環境・社会福祉・養育費・女子教育などの制度の綻びが追い打ちとなり達を貧困へと追いやっていく。

シングルマザー達のエピソードは、途上国をフィールドとする評者が見たきた、予期せぬ出来事に対処できないという貧困の本質と一致する。予期せぬ教育費・病気・障害・不景気・疫病の流行などがシングルマザー達を追い詰めていく様は、あまりにも途上国の貧困と類似しており、先進国である日本でもこのようなかと驚かされた。

他国の優れた政策から学ぶ事は重要だが、文脈の違いを十分に考慮せず、他国に理想郷を見てしまっているのは本書の弱点に映る。しかしこれも、それ程に追い詰められた日本のシングルマザー達の苦境に起因していることは論を俟たない。

本書は、新型コロナ禍から誰一人取り残さない社会へとBuild Back Betterするための道標となるだろう。(集英社新書920円) 畠山勝太(国際教育研究者)

日本のシングルマザーは先進国で最も就労率が高いのに相対的貧困率も最も高い。そして、その貧困は子供の就学機会に影響し、貧困の連鎖へとつながる。本書はこの日

本社会の謎と課題の制度

隈元信一

探訪 ローカル番組の作り手たち

作り手動かす熱き思い 民放局探訪の渾身リポート



「探訪」

骨の髄がこもる。富山と石川両県の「平成新局」も負けていない。富山の「チューリップテレビ(TUT)」は16年8月、調査報道で市議の政務活動費疑惑をスクープ。市議会に「辞職ドミノ」が広がり、全国にTUTの名を轟かせた。石川の「北陸朝日放送(HAB)」は、戦前一関東防空大演習を曝すという社説で信濃毎日新聞主筆の座を追われた郷土の先達、桐生悠々を題材としたドキュメンタリー番組を18年に放送、「時を超えた(桐生の)警鐘に再び耳を塞ぐとき、唾を吐くのは私であり、あなたです」と警告した。

番組は、第1回「むのたけじ地域・民衆ジャーナリズム賞」の大賞に輝いた。

三つの番組に共通するのは、権力に阿らず、村度せず、真実を追求するという作り手の基本原則を貫いていることだ。

著者は作り手たちへの探訪を重ねる中で「日本列島には、ジャーナリズム精神がしっかりと根付いている」と確信する。その中から、放送と通信が「競争する時代」の方向が見えてくる。(はる書房1650円) 河野慎二

新聞社で30年以上放送界を取材した著者は退職後、北海道から沖繩まで民放各局の番組の作り手を探訪して話を聞き、渾身のリポートを本書にまとめた。「作り手たちがいかに熱き思いに突き動かされているか」という番組制作者の気概がピンと伝わってくる。

著者は山形放送の伊藤清隆取締役報道制作局長を探訪する。山形放送は19年、ドキュメンタリー「映画と綴り方」戦争が奪った子どもたちの心(「で民放連賞(テレビ教養最優秀)」とJCI賞などを受賞した。

伊藤は「変わらないのは戦争をしちゃいけない」と伝えることと「戦争を伝えること」と「反語る。その言葉には「反

安田菜津紀

あなたのルーツを教えてください

多様な人々が輝く社会へ 著者がたどった心の旅の記録



「あなたのルーツを教えてください」

フォトジャーナリストとして難民問題などに取り組みてきた著者は、マインリテイとして日本で生きる人々と対話を重ねることで自分探しの旅を深めていく。その過程をそのまま記録したのが、この本である。

ポトピープルとして日本にたどり着き、日本名を名乗って生きるベトナム料理店の店長。迫害を恐れ、ロヒンギャであることを隠して生きた経験を持つ女性、八歳まで無国籍だったフィリピンとハーフの女性など。

読み進めるうちに、この国はすでに多様性に満ちているのだとわかる仕組みだ。そうした人々に光が当たらなかつただけなのだ。

名古屋入管で満足な医療を受けられずに死亡したスリランカ出身の女性、ウイシユマ・サンダマリさんの問題も丁寧に取材している。コロナ禍の中でスリランカに飛び、実家や学校を訪ねて、彼女が生きた軌跡をたどった。

入管で番書と呼ばれた女性ウイシユマさんに、実は豊かな人生があったと気付かせてくれた。(左右社1800円) 坂本充孝

本題名になった言葉を質問としてぶつけられる。口はあんぐり、視線は宙へ。なにせ何にも知らない。正直に言うところ、早死にした祖父の名前だ。だって怪しいものだ。

著者もかつては似たようなものだったという。ところが高校生の頃、数年前に亡くなった父親が在日コリアンであったと初めて知る。

やがて「外国人登録原票」の存在を知り、これを足掛かりに謎解きを始める。父はなぜ自身の出自を隠して生きたのか。調べるうちに、日本で生まれながら「差別」にさらされ、「管理」「監視」された父の人生の苦難の道のりを知る。

映画の鏡

清冽な生き方が現代を撃つ

わが青春つきるとも

伊藤千代子の生涯



◎ゴージャスビジュアル企画・監督桂三郎

4月末からポレポレ東中野(東京)で始まった劇場公開は6月第一週まで延長が決まり、全国で自主上映活動が40都道府県250会場での上映会が確定、広がりを見せて

いる。描かれている戦前の日本の姿から、現代の私たちの目の前で今起きている出来事を重ね合わせて考えさせてくれる。そう、今だからこそ見るべき作品なのである。

原作は藤田廣登著「時動家の生涯」の証言者 伊藤千代子(学習の友社)。歌人 究、100年前、声を

「おとめ」と詠んで「がいた」と打ち出し、「その清冽な生き方が現代を撃つ」と今にやみがえらせた著作だ。桂三郎監督は「戦争反対などが『国賊』『非国民』扱いされた絶対的天皇専制時代、帝国主義侵略戦争に反対し、主権在民、社会的平

等を願って24歳の若さで斃(たお)れた伊藤千代子の苦難と希望とところざしを格調高く描く」と述べ、伊藤を知らない人、特に若者へ、伊藤の生きた時代を理解し生き方への共感を傳へ、と狙いを強調している。治安維持法下、特高の拷問で亡くなった小林多喜二と同時代に、弾圧にも自らの志を貫いた生き方を見ていると、ロシア

ロシアのウクライナ侵略は、世界秩序を揺るがしている。軍事「プロック化」が進み、第2次大戦に至る歴史が繰り返されるかのようだ。今こそ、平和主義と外交の真価が問われる時だ。

懸念されるのが世論だ。「日本の防衛力はもっと強化すべきだ」と考えている有権者が増えていることが明らかになった

憲法9条をはじめと「基地のない平和の島」を求めたが、米軍基地の護憲運動と連帯させて

く相容れるものではない。コロナ禍のIRカジノ誘致に対し、地元からも反対の声があがる。朝日「このまま進む気なのか、毎日「突き進んでは禍根を残す」、読売「収益に頼る地域振興は適切か」と、3紙は社説で疑問を投げかける。IRカジノによる。カジノへの批判は根強く、法が求める住民の合意形成には程遠い。読売社説はコロナ禍でカジノをめぐる状況が一変しており、政府や自治体は今一度、考え直すべきだと主張する。

た。コロナ禍のIRカジノ誘致に対し、地元からも反対の声があがる。朝日「このまま進む気なのか、毎日「突き進んでは禍根を残す」、読売「収益に頼る地域振興は適切か」と、3紙は社説で疑問を投げかける。IRカジノによる。カジノへの批判は根強く、法が求める住民の合意形成には程遠い。読売社説はコロナ禍でカジノをめぐる状況が一変しており、政府や自治体は今一度、考え直すべきだと主張する。

新聞

大阪カジノ底なしの公費負担に懸念

(朝日5月8日)。

参院選は日本の針路を左右することになり、マスコミの姿勢も問われる。沖繩は本土復帰から50年になる。沖繩県は「平和で豊かな沖繩の実現に

足もとの地域の動きにも触れておく。大阪府・大阪市と長崎県は4月末、カジノを含む統合型リゾート(IR)整備計画の認定を国に申請し

大阪では人工島・夢洲の万博会場隣接地に、IRカジノが計画されている。万博の理念に反し、液状化や地盤沈下により、底なしの公費負担が懸念される。このまま突き進むと地元負担がさらに膨張し、将来に禍根を残すだけだ。山田明

月間マスコミ批評

ロシアのウクライナ侵略に関してNHKは、3月4日、今回の危機の歴史的背景を描いた番組を続けて放送した。

3月19日の『E.T.V特集 ウクライナ侵攻が変える世界』2014対

立の原点』、4月2日の『E.T.V特集 ウクライナ侵攻が変える世界』私

特に出色だったのは、掉尾を飾る『ウクライナ危機 市民たちの30年』。日本を育ち、ウクライナに帰国して2014年のマイダン革命(親ロシア

この侵攻に対しては、「西側」だけでなく、中立国も含め約140か国が、「国連憲章順守」「ロシア非難」で一致した。その中には、核兵器禁止条約の成立に尽力してきた国も多々ある。今後、彼らの主張と国連改革への動きも是非伝えてほしい。そこにこそ、「戦争の惨禍を防ぐ」という国連の原点が生きているのだから。 諸川麻衣

放送

ウクライナ危機の歴史的背景浮き彫り

めた1994年のブダペ

スト覚書の作成に関わったクリントン政権のスタッフ、ブーチン大統領の

たことなど、「西側」の間での対応の問題も提示された。短期間に当事者たちの肉声と映像を取った、問題の構図をしっかりと伝えた点は高く評価で

加盟する公益社団法人「日本記者クラブ」は28日、「ロシアで活動するすべてのジャーナリストが、束縛されることなく真実を追求し続けられる環境整備を強く求める」との声明を発表した。ロシアでは、侵攻に関して「虚偽の情報」を拡散した場合に刑事罰を科す改正刑法が成立するなど、情報統制を進めている。声明では、ロシアでの言論状況を「深く憂慮する」としている。(毎日4月29日付ほか)



国際ジャーナリスト組織「国境なき記者団」(RSF)は、本報が3日、2022年の世界各国の報道自由度ランキングを発表。日本は昨年4つ順位を下げて71位。ノルウェーが6年連続で首位だった。ウクライナ侵攻に絡み、報道規制を強化したロシアは155位へ5つ下落した。日本についてRSFは、大企業の影響が強まり、記者や編集者が都合の悪い情報を報じない「自己検閲」をするようになっている国の例として韓国やオーストラリアとともに言及した。(東京)5月4日付ほか

ロシアのウクライナ侵略は、世界秩序を揺るがしている。軍事「プロック化」が進み、第2次大戦に至る歴史が繰り返されるかのようだ。今こそ、平和主義と外交の真価が問われる時だ。

大阪が壊れる

安倍・菅政権下でなごり構わず喧伝されたカジノを柱とする統合型リゾート（IR）誘致計画は、本命と目された横浜市の撤退に続き和歌山も断念、公式に誘致を表明しているのは維新が力を入れている大阪府・市の夢洲と長崎県の2地域だけとなった。政府方針の「最大3か所まで」には収まる形になったが、世界で猛威をふるうコロナ禍でIR環境も一変した。コロナ以前に夢見た計画と経済効果が見込める保証はなく問題は山積だ。J・C・J関西支部の要請で桜田照雄・阪南大学教授に寄稿いただいた。

カギは「国際競争力」

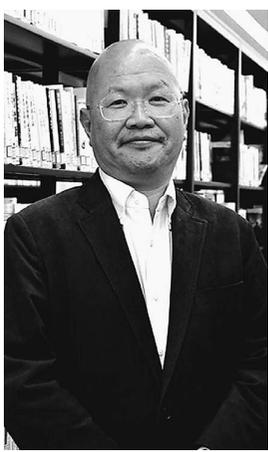
夢洲カジノできれば

れ、事業計画となる「区域整備計画」が公表され、4月26日、国への認定申請が行われました。「区域整備計画」は、「国際競争力の高い魅力あるIR施設でなければ、区域整備計画の認定を行わない」（2018年7月6日参議院本会議安倍首相答弁）ので、「国際競争力」がカギです。森本事件と同じく安倍答弁が障害になってい

誘客競争には勝ち抜けない

オリックスの責任者が「日本人客だけでも採算がとれる」と大阪市の参考人質疑で回答したよ

桜田照雄さん寄稿



桜田照雄 阪南大学教授

公的負担は青天井 汚染地盤・沈下対策も不備

うに、6400台のゲー ムマシンを24時間365 0億円近い粗利益を生み



大阪IR予定地の夢洲

出す計画では、韓国やカ マカオとの誘客競争に勝 ち抜くことはできないで しょう。「国際競争力の 高い魅力ある」施設から は、ほど遠い施設になり そうです。

また、「国際会議場や 家族で楽しめるエンター ティメント施設と収益 面での原動力となるカシ ノ施設とが一体的に運営 され、これまでにないよ うな国際的な会議ビジネ ス等を展開し、新たなビ

ビジネスの起爆剤となり、

また、世界に向けて日本 の魅力を発信する、まさ に総合的なリゾート施設 であり、観光や地域振 興、雇用創出といった大 きな効果が見込まれるも の」（18年7月6日参議 院本会議安倍首相答弁） でなければ、首相答弁と の整合性がとれません。 もっとも、カジノと

「一体的に運営」され、 「家族で楽しめるエンター ティメント施設」とい うコンセプトは、容易に 実現できそうにはありま せん。世界の国のどこに も、そのような施設は生 まれていませんし、エン ターテイメントのコンテ ンツはある特定のターゲ

法の想定とは 矛盾する計画

このように、計画が具 体化されればされるほ ど、カジノ実施法の想定 内容と現実の計画との矛 盾があらわになっていま す。よほどの詭弁を弄し なければ、カジノ実施法 の定めをクリアすること は困難になってきていま

有害汚染水の 処理施設なし

行政は、浚渫土砂は海 防法（海洋汚染等および 海上災害の防止に関する 法律、1971年）にし たがって処理してきたと

汚染物質含み の土砂で造成

夢洲のある大阪湾は 「洪積層地盤が沈下する 世界でも稀な地盤（故 赤井浩一京大名誉教授） です。この地盤・地質問 題がカジノ誘致の最大の 障害として立ち現れてい ます。

夢洲の護岸に 高層ビル無理

夢洲の護岸設計は高層 建築物を想定していませ ん。したがって、護岸の 強化工事が必要になりま

事業者判断で 撤退可能とは

ありませぬ。 カジノ事業者が事業を 断念する条件の一つに、 地盤沈下対策がありま す。基本協定書には「設 置運営事業の実現、運 営、投資リターンに著し い悪影響を与える本件土 地又はその土壌に関する 事象（地盤沈下、液状化、 土壌汚染、残土・汚泥処 分等の地盤条件に係る事 象を含むがこれに限らな い）が生じていないこ と、又は、生じるおそれ がないこと、かつ、当該 事象の存在が判明した場 合には、本件土地の所有 者は、……（中略）…… 適切な措置を講ずること

認められない「杜撰」

「人が必要とした物をい う」に該当せず（環境大 臣の）許可申請の対象と はならない」と定めてい ます。つまり、87年の埋 立開始から、土壌汚染対 策法にもとづく環境基準 が設定される2006年 まで、法の網の目が及ば ない環境規制だったので す。また、有害物質を含 んだ土壌と雨水による汚 染水を処理する施設す ら、夢洲2区・3区には 認めてはなりません。

編集部 EYE

国の長期債務が3月 末に1000兆円を超 え、GDPの2倍近い 借金を抱え込んでい ることが明らかになり、 財政危機への懸念が深 刻化する中、安倍晋三 元首相の口から「日銀 は政府の子会社」、「政 府の借金は」心配する 必要はない」とのと んでもない発言が飛 び出した。 関係者は火消しに 追われ、またも、う やみや、日本が置か れた危うい状況を見 ようとしない今の日 本を象徴する出来事 だと思ふ。 政治の私物視と問 題発言が再三問題に なってきた安倍元首 相だが、首相在任 中、国会などで「桜 を見る会」の夕食会 費用補填問題で11 8回の虚偽答弁を繰り 返した挙句、自分が不 起訴処分になると、し れっと「事実上反して いた」と認めた。 「謝罪」は通り一遍 で、そのあとは知らん 顔がいつもの手だ。 「こんな人たちに負 けるわけにはいかな い」と、ご本人の発言 をそっくり返したくな

安倍氏は説明責任を果たすべきだ

「当初から費用を 会費では賄いきれ ず、差額分を後援会 で負担する可能性が 高い」という問題意識 があった「後援会 の収支報告書に載せ れば……大きな問題に なりかねない」と認識 していた「請求書や 領収書を……シュレッダ ーにかけて廃棄」「不 足額の請求書なども廃 棄してしまつた」 開示記録はごく一部 だが、証言はなまなま しい。事件への疑問は まだ残ったままだ。雄 弁な安倍氏本人が事実 を語り、説明すべきで はないのか。 廣瀬 功